

2020年冬 岩田屋三越 美術特選会

IWATAYA MITSUKOSHI ART EXHIBITION 2020 WINTER

岩田屋三越 美術画廊



福岡三越 9階 岩田屋三越 美術画廊

「岩田屋三越美術画廊」は、美術・工芸の世界において全国屈指のレベルと歴史を誇る三越と創業以来、美術・工芸を取り入れ、地域文化の向上に貢献してきた岩田屋双方の伝統を併せ持つ歴史ある美術画廊です。週ごとに日本画、洋画、外国絵画、工芸などバラエティに富んだ企画展を行い、横山大観、レオナール・フジタ、濱田庄司など日本の美術史を彩った数々の巨匠の展覧会や重要無形文化財保持者の個展などで逸品をご紹介する一方、実力ある若手作家の紹介にも力を注ぎ、九州のお客さまと美術・工芸界を結ぶ役割を担っていると自負しております。今後はコンテンポラリーアートに対する取組も拡大し、より多くのお客さまにご愛顧いただける画廊を目指して参ります。

また、福岡三越 9階「三越ギャラリー」は美術館級の設備を備え、年に2回の九州随一規模での「美術特選会」、草間彌生氏や千住博氏などの現存作家の大規模な個展、「日本伝統工芸展」などの工芸の催しなど多彩なアートの展示会を開催しております。今後はコンテンポラリーアートなども加え、洗練されたラインナップで魅力的な展示会を開催し続けます。



福岡三越 9階 「三越ギャラリー」

2020年冬 岩田屋三越 美術特選会

11月3日(火・祝)～8日(日) 福岡三越 9階＝「三越ギャラリー」
[最終日は午後6時閉館]

洋画



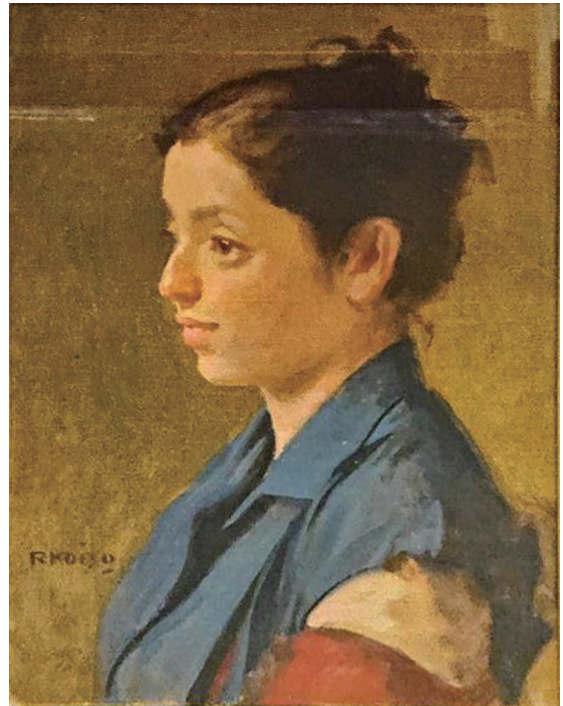
林 武

[1896年 東京都生まれ／文化勲章受章／文化功労者／1975年逝去]

「薔薇」

(10号、油彩、東京美術倶楽部鑑定証書) 27,500,000円

絢爛豪華たる代表作「薔薇」。本作は赤い背景と重厚なマチエールを堪能できる林芸術が凝縮された一品です。



小磯 良平

[1903年 兵庫県生まれ／東京美術学校卒業／文化勲章受章／1988年逝去]

「婦人像」1976年

(4号、油彩、小磯良平鑑定委員会鑑定証書) 26,400,000円

清楚で気品ある女性像—小磯の揺るぎない構図。切れ味の良い描線、鋭敏な色彩感覚が滲み出ています。小品ながら、小磯芸術の持ち味がさりげなく凝縮されています。

香月 泰男

[1911年 山口県生まれ／東京美術学校卒業／「シベリアシリーズ」で第1回日本芸術大賞受賞／1974年逝去]



「耕地」1960年

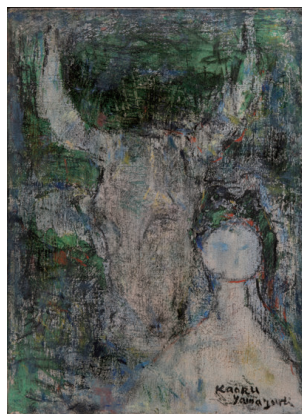
(15号、油彩、香月泰男鑑定委員会鑑定証書)

33,000,000円

抽象表現で香月がとらえたシベリアの大地。一本の線に自らの抑留体験を重ね、観る者に静かに語りかける渾身の作品です。

山口 薫

[1907年 群馬県生まれ／東京美術学校卒業／1968年逝去]



「牛と少女」

(4号、油彩、東京美術倶楽部鑑定証書)

8,800,000円

作家の深い精神性が滲み出た抒情豊かな佳品です。画面に溶け込むかのように描かれたまろやかな色彩と形象が静謐な美を湛えています。

梅原 龍三郎

[1888年 京都府生まれ／ルノワールに師事／文化勲章受章／文化功労者／1986年逝去]



「秋色(軽井沢)」

(32.0×41.0cm、紙にグワッシュ、共箱、東京美術倶楽部鑑定証書)

4,400,000円

毎年、避暑に訪れた軽井沢。梅原の愛した自然が軽快な筆さばきで描かれています。



絹谷 幸二

[1943年 奈良県生まれ／東京藝術大学大学院修了／文化功労者／日本芸術院会員／独立美術協会会員]

「祝令和元年 旭日潮音薔薇」(6号、油彩)
9,240,000円

佐藤 泰生

[1945年 大連生まれ／東京藝術大学大学院修了／現在 和光大学教授]



「旭日 富士と波」(6号、油彩) 990,000円

山下 徹

[1952年 大阪府生まれ／東京藝術大学大学院修了／現在 無所属]



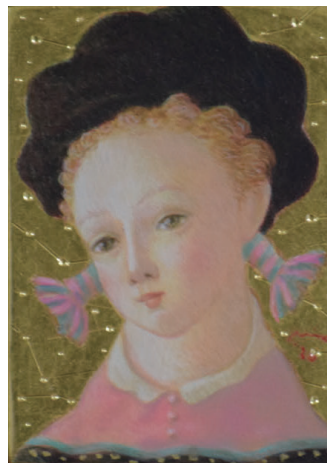
「卓上のワインと果実」(20号、油彩) 2,376,000円



笠井 誠一

[1952年 北海道生まれ／東京藝術大学大学院修了／立軌会同人／愛知県立芸術大学名誉教授]

「夕顔とレモン」(8号、油彩) 1,320,000円



福岡 通男

[1949年 福岡県生まれ／東京藝術大学大学院修了／現在 無所属]

「Romanico」
(8.8×6.3cm、テンペラ画)
550,000円



井上 慎介

[1963年 大阪府生まれ／愛知県立芸術大学大学院修了／現在 白日会会員]

「Lily」(10号、油彩)
550,000円

日本画



平山 郁夫

[1930年 広島県生まれ/東京美術学校卒業/前田青邨に師事/文化勲章受章/文化功労者/2009年逝去]

「当麻寺の庭」(15号、額装、東京美術倶楽部鑑定証書)
27,500,000円

日本文化の源流を求め、仏教伝来の道でもあるシルクロードを
旅し、平和を祈りながら描き続けた、戦後を代表する日本画家。



奥村 土牛

[1889年 東京都生まれ/梶田半古に師事/小林古径に兄事/文化勲章受章/文化功労者/帝国藝術院会員/1990年逝去]

「鶺鴒」(63×77cm、額装、共箱、東京美術倶楽部鑑定証書)
8,800,000円

度々岐阜 長良川を訪れ、鶺鴒匠の手にかかり生々とした鶺鴒に
興味を覚えた昭和36年72歳の円熟期の作品です。



高山 辰雄

[1912年 大分県生まれ/東京美術学校卒業/文化勲章受章/文化功労者/2007年逝去]

「旭光」
(20号、額装、
東京美術倶楽部鑑定証書)
8,800,000円



奥田 元宋

[1912年 広島県生まれ/児玉希望に師事/文化勲章受章/文化功労者/日本藝術院会員/2003年逝去]

「浮韻」
(12号、額装、共箱、
奥田小由女鑑定証書)
12,100,000円



東山 魁夷

[1908年 神奈川県生まれ/東京美術学校卒業/結城素明に師事/文化勲章受章/文化功労者/日本藝術院会員/1999年逝去]

「春香」
(10号、額装、共板、
東京美術倶楽部鑑定証書)
7,700,000円



堅山 南風

[1887年 熊本県生まれ/横山大観に師事/文化勲章受章/文化功労者/日本藝術院会員/1980年逝去]

「瓶花」
(51×42cm、額装、
共シール、堅山寿子鑑定)
3,080,000円



中島 千波

[1945年 長野県生まれ／東京藝術大学大学院修了]

「紅白薔薇」(6号) 5,500,000円



千住 博

[1958年 東京都生まれ／東京藝術大学大学院博士後期課程単位取得満期退学／無所属]

「湖畔朝景」(66×22cm) 4,730,000円

那波多目 功一

[1933年 茨城県生まれ／堅山南風・松尾敏男に師事／
日本美術院同人・代表理事]



「糸きく」(5号) 2,750,000円

定家 亜由子

[1982年 滋賀県生まれ／京都市立芸術大学大学院修了／無所属]



「花の輪」(8号S、日本画) 693,000円



玉井 伸弥

[1994年 広島県生まれ／
愛知県立芸術大学大学院修了／
院展院友]

「旭日昇龍図」
(10号、日本画) 440,000円



立木 美江

[1983年 福岡県生まれ／
九州産業大学大学院修了]

「山櫻」
(12号) 330,000円

近代フランス絵画特集



ピエール＝オーギュスト・ルノワール

[1841年 フランス生まれ/1862年 パリ国立美術学校/1874年 モネ、シスレーらとともに「第1回印象派展」を開催/
1900年 レジオン・ドヌール勲章受章/1919年逝去]

「ココの肖像」(57.2×46.4cm、紙にチャコール[木炭]、1911～1919年制作) 37,400,000円

ルノワールの三男、ココ(クロード・ルノワールの愛称)を描いたデッサン作品です。ココは1901年、ルノワールが60になる年に生まれました。晩年に子を得た数多くの親と同様、ルノワールもココに大きな愛情を注ぐことになります。ルノワールが晩年に描いた子供の絵は、ほとんどココがモデルとなっています。(ルーブル美術館、オルセー美術館にも数多くの『ココの肖像』が収蔵されています。)ココの肖像は、ほとんどが油彩か鉛筆で描かれており、木炭を使って制作された本作は非常に貴重な作品となります。

ピエール・ボナール

[1867年 フランス生まれ/1889年 パリ国立美術学校/日本美術に感銘を受ける/1947年逝去]

「夜の辻馬車」(34×39cm、キャンバスに油彩、1898年制作) 19,800,000円

ボナールは後期印象派(セザンヌ、ゴッホ)と前衛芸術(マティス、ピカソ)との間の期間に誕生したナビ(預言者の意)派の作家です。パリの多くの作家たちが影響を受けた日本美術の影響を最も強く受けたのがボナールだと言われています。1800年代の後半ロートレックと交流し、ポスター的な芸術様式を自身のものとし、平面的でありながら「視神経の冒険」と呼ばれる独自の色彩表現を使った芸術を完成させました。夜の街並みを描いた本作も、全面を壁のような建物に覆われ平面的な構図取りとなっていますが、樹木の緑と辻馬車の灯り、微かに抜けを創る空の色彩が、幻想的な夜の雰囲気を実に表現しています。昨今ほとんど美術市場に出てこないボナール作品ですが、本作はその意味でも非常に貴重な作品です。



モーリス・ド・ヴラマンク

[1876年 フランス生まれ/1905年 マチス、ドランと共にサロン・ドートヌヌに出品。フォーヴィスムと呼ばれる/
その後、セザンヌの影響を受けるが、1915年頃から表現主義的な画風へ変化する/1958年逝去]

「村の道」(37.5×46.0cm、紙にグワッシュ、1945～1950年制作) 6,600,000円

1905年、マティスやドラン、デュフィなどと共に野獣派と呼ばれる「フォーヴィスム絵画」を世に出したことで有名なヴラマンクですが、その後その他の作家たち同様、画風が変化してゆきます。セザンヌを研究しその画風に影響を受けたセザニアン時代、風景の持つ自然の力を表現した写実派時代と続きますが、1925年パリから100Km以上離れた小さな村に移り住んでから、その画風が変化します。強烈な荒々しさが影を潜め、落ち着いてゆったりとした画風が現れるのです。晩年に描かれた本作からは、ほのぼのとした田園の生活が感じ取れます。画面右手に描かれた青いセーターの人物が、作品により一層の温かみを与えています。

アンドレ・ドラン

[1880年 フランス生まれ/1905年 マチス、ヴラマンクと共にサロン・ドートヌヌに出品。フォーヴィスムと呼ばれる/
1954年逝去]

「バラのブーケ」(31×36cm、キャンバスに油彩、1930年制作) 4,400,000円

素人でしかなかったヴラマンクに絵の手ほどきをしたことで知られるドランは、マティス、ヴラマンクと共にフォーヴィスムを完成させたのち、古典絵画への回帰を果たします。中学生のころから毎日ルーブル美術館に通い詰め、中世やルネサンス期のオールドマスターズの作品に触れ、デッサンを繰り返した経験が生かされたのです。絵画コレクターが高じて後に画商となる資産家ポール・ギョームに見いだされ、ほとんどすべての作品を買い占められたことで、滅多に市場に姿を見せないドラン作品ですが、本作は古典的な色彩、構図の中に、印象的な色彩(ピンク)を置くことで、古典と現代が持つそれぞれの魅力を見事に表現しています。ドランはポール・ギョームの買い占めのおかげで作品が散逸せず、名だたる作家たちの中で唯一、オランジェリー美術館に自身の名を冠した部屋を持つ栄誉も受けています。



ヨーロッパ装飾美術特集

世界的に人気を誇るアール・ヌーヴォー期を代表する巨匠、ガレ、ドームの作品を特集いたします。



ガレ

「つつじ文ランプ」
(高さ:19.5cm) 1,210,000円



ガレ

「オンベル文花瓶」
(高さ:45cm) 8,250,000円



ドーム

「フクシア文花瓶」
(高さ:28.0cm) 2,750,000円



R.ラリック

カーマスコット「ロンシャン」(高さ:12.8cm)
3,520,000円

R.ラリック

- ① 蓋物「ひよこ」
(高さ:7.3cm) 935,000円
- ② 香水瓶「2つのアネモネ」
(高さ:9.5cm) 935,000円

③ ガレ

「ダリア文蓋物」
(高さ:16.5cm) 1,375,000円

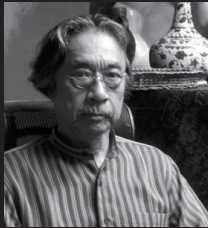
④ ドーム

「野いちご文栓付瓶」
(高さ:16cm) 880,000円



青木 敏郎特集

西洋画の本流でもある古典技法の継承者として、常に美の追究をし続ける青木氏。画面に描かれるデルフト皿や色鮮やかな果実など、まるでそこに実在するかのような存在感を静かに放っています。透徹した観察眼と卓越した筆使いによって生み出される青木氏の静謐な美的空間をぜひお楽しみください。



Profile [略歴]

- ・1947年 京都府生まれ
- ・1973年 東京造形大学卒業
- ・現在 無所属



「葉つき葡萄、無花果、焼き物」(20号) 8,800,000円



「椿、獅子、ラピス＝ラズリ」(10号) 5,500,000円



「芍薬と古書」(10号) 5,500,000円



「アルザスの小さな教会」(6号) 3,300,000円



「山里の小道」(8号) 4,400,000円

泉 東臣特集

●作家来場：11月7日(土)・8日(日)

既成の概念にない新しい日本画を追究し続け画壇の中で常に注目を集めている泉東臣氏。静寂感に包まれた鮮やかな群青の世界は観る者を異次元へと誘います。



Profile [略歴]

- ・1979年 千葉県生まれ
- ・2005年 東京藝術大学大学院修了
- ・現在 無所属



「松蔭」(6号)396,000円



「秋彩」(4号S)330,000円



「富嶽雲海図」
六曲一隻屏風
(172×359cm)
5,500,000円

守屋 麻美洋画特集

～守屋麻美 きもかわワンダーランド～

誠に勝手ながら

上記本カタログ掲載の作品展示・作家来場イベントは、
諸般の事情により開催中止とさせていただきます。

立体アート特集



一井 弘和

[1980年 兵庫県生まれ／東京藝術大学大学院修了]

「白色勿忘草胸像」
(H19.5×W10.5×D5.8cm、木彫)
165,000円

自然の営みと切り離す事のできない人間の「心」の姿を、天然顔料や水晶などさまざまな素材を活用して表現。



神崎 泰志

[1984年 岡山県生まれ／明星大学卒業]

「水面にて」(W23.4×D44×H4.0cm、木彫) 132,000円

一木造りとは思えぬ奇想天外な発想力とそれを具現化する高度な技術には誰もが圧倒されます。



前原 冬樹

[1962年東京都生まれ／東京藝術大学卒業]

「一刻(杯に花札 菖蒲 五月)」
(H8.9×W11.8×D8cm／木彫) 2,750,000円

一つの木の塊からまったく接がれることなく細密にもものかたちを彫り出し、油彩で質感や風合いを表現する人気作家。

祝迫 芳郎

[1975年 鹿児島県生まれ／東京藝術大学大学院修了]

「CHU-KEN～ロングコートチワワ～」
(H16×W13×D14cm／彫金) 385,000円

銅や真鍮などさまざまな金属を巧みに操り、樹脂や箔を織り交ぜながらユーモラスに創り上げる造形作家。



門永 哲郎

[1959年 鳥取県生まれ]

「花笈」
(H12.0×W10.0×D12.8cm、木彫)
330,000円

対象の姿形だけでなく、しぐさや表情までも正確に彫り出す木彫作家。

CONTEMPORARY ART



Banksy(バンクシー) [イギリス生まれ／生年月日未公表]

「Soup Can」
(50.0×35.2cm、スクリーンプリント、ed.107/250、2005年制作)
9,900,000円

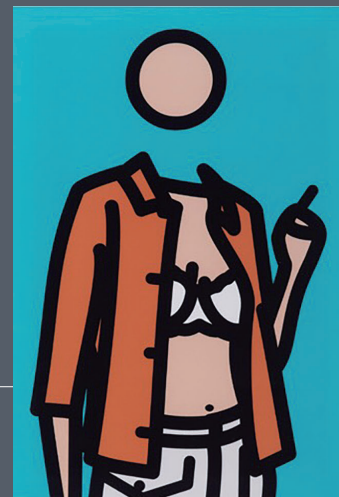
世界中のストリートや壁を舞台に神出鬼没に活動するグラフィティ・アーティスト。バンクシーの作品はどれもキャッチーでユーモラスに見えますが、その背景には社会問題に根ざした批評や政治的メッセージが込められています。

Julian Opie(ジュリアン・オピー)

[1958年 イギリス生まれ]

「Ruth with cigarette 1」
(37.0×25.0cm、ラムダプリント、AP XXV/L(ed.250)、2006年制作)825,000円

点と線といったシンプルな描画と色彩で人物像や風景を表現した作品は評価が高く、世界の名だたる美術館に作品が所蔵されている現代アーティスト。



《刻線と色彩 木版画の世界》

没後70年 吉田 博 特集

[1876年 福岡県久留米市生まれ/
1893年 福岡県立修猷館卒業/1950年 逝去]

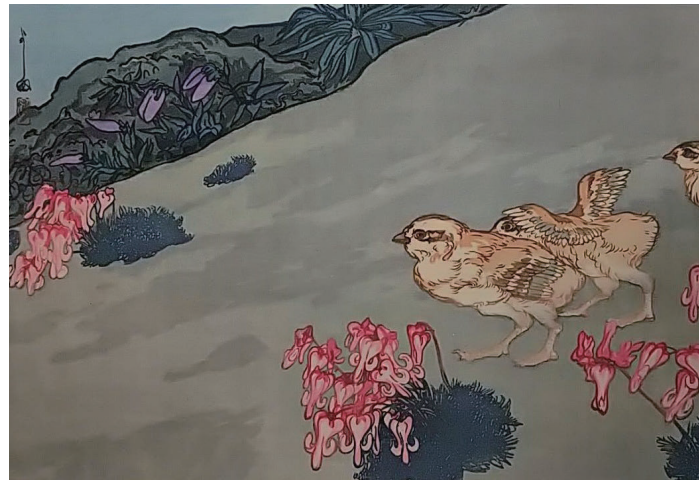
明治から昭和にかけて、風景画の第一人者として活躍した吉田 博。西洋の写実的な表現と日本の伝統的な木版画技法を統合した新しい木版画の創造をめざしました。日本的な情景を繊細かつ大胆に表現し、かのダイアナ妃にも愛された木版画作品を約20点特集いたします。



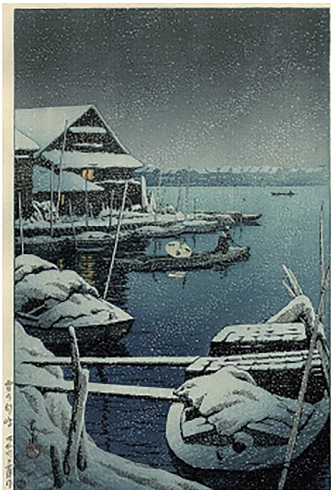
「レニヤ山」(35.0×50.0cm、木版画) 3,850,000円



「猿澤池」
(37.7×24.6cm、木版画) 660,000円



「日本アルプス拾二景 雷鳥とこま草」
(25.0×37.0cm、木版画) 1,320,000円



川瀬 巴水

[1883年 東京都生まれ/
鎌木清方に師事/1957年逝去]

「雪の向島」
(36.0×24.0cm、木版画)
550,000円

日本的な美しい風景を叙情豊かに表現し「昭和の広重」と称され国内はもとより海外でも北斎・広重と並ぶ程の人気。



棟方 志功

[1903年 青森県生まれ/
文化勲章受章/文化功労者/
ヴェネツィア・ビエンナーレ版画部門
最高賞受賞/1975年逝去]

「不動明王の柵」
(24.5×18.3cm、軸装、共箱、
棟方志功鑑定委員会)
4,180,000円

日本を代表する木版画家。不動明王は棟方が好んで手掛けた題材です。



東山 魁夷 [1908年-1999年]
「秋映」(50.0×66.0cm、リトグラフ、ed.112/300、1998年制作)
2,750,000円



平山郁夫 [1930年-2009年]
「月光斑鳩の里」(30.6×43.0cm、木版、ed.3/250、1991年制作)
1,100,000円

[同時開催] 岩田屋三越 版画特選会
11月3日(火・祝)~9日(月) [最終日は午後5時閉場] 福岡三越 9階=岩田屋三越美術画廊



加山 又造 [1927年-2004年]
「長城」(18.6×19.5cm、メゾチント+ビュラン、
ed.70/95、1986年制作)
1,980,000円



片岡 球子 [1905年-2008年]
「花咲く富士」(48.7×60.6cm、リトグラフ+シルクスクリーン、
ed.127/200、2000年制作)
2,200,000円



澁澤 卿 [1949年-2012年]
「風雅秋霧」(44.0×53.0cm、リトグラフ、
ed.125/160、2002年制作)
330,000円



高山 辰雄 [1912年-2007年]
「道を求めて」(37.5×54.7cm、リトグラフ、
ed.141/170、1981年制作)
275,000円



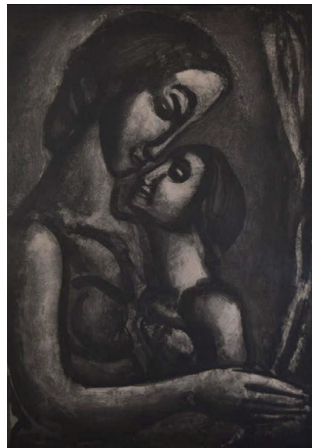
パブロ・ピカソ [1881年-1973年]
 「横になるミノタウロス『ヴォラールスイート』より」
 (19.3×26.9cm、銅版画、ed. 303部、1933年制作)
 4,180,000円



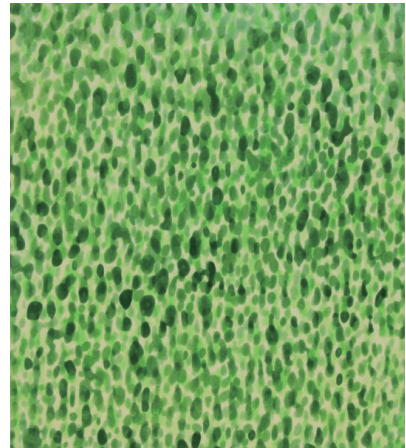
ジョアン・ミロ [1893年-1983年]
 「ピコ・デ・ラ・ミランドール」
 (105.5×74.5cm、銅版画、ed. 30/50、1975年制作)
 5,280,000円



アルフォンス・ミュシャ
 [1860年-1939年]
 「椿姫」Var. 1
 (57.0×20.5cm、リトグラフ、
 1905年制作)
 2,200,000円



ジョルジュ・ルオー
 [1871年-1958年]
 「ミゼーレ XIII
 (愛すれば心嬉しきに)」
 (57.5×41.0cm、銅版画、ed.425/450、
 1923年制作)
 2,640,000円



郭 仁植 [1919年-1988年]
 「Work86-K」
 (50.0×44.0cm、銅版画、ed.3/30、
 1986年制作)
 1,100,000円

デビット・ホックニー
 [1937年-]
 「コルビジェの椅子と敷物」
 (52.0×49.0cm、リトグラフ、1969年制作)
 2,860,000円



IWATAYA 岩



MITSUKOSHI
福岡

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまに、こころからお見舞い申し上げます。
ご来場之际以下の内容について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- 会場内では、常にマスク着用をお願いいたします。
- 体温が37.5度以上の方およびマスクを着用されていない方のご入場をお断りする場合がございます。

※価格はすべて税込です。※諸般の事情により、作品の入荷が遅れる場合や入荷しない場合がございます。
また営業日、営業時間の変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。※印刷の都合上、実物と多少色・仕様が異なる場合がございます。

岩田屋本店・福岡三越は、連日休まず営業いたします。営業時間／午前10時～午後8時